

取組概要

鶴岡小学校では、「確かな学力を持ち、自主性と創造性に富んだ、心豊かな子どもの育成」を目指し、学力向上・体力向上・生徒指導の各チーム及び学年部を中心とした取組や進捗管理を進めている。

工夫・ポイント

【学校マネジメントの工夫】

◆学年部による取組状況や達成状況の一時的な確認を行い、学力向上、体力向上、生徒指導の各チームによる検証・改善につなげている。メンター・メンティ制度による相談体制の確立や主任に対する管理職のサポート等、組織的な取組を進めている。

◆目指す子どもの姿に向かっているかという視点を踏まえ、児童生徒の実態把握及び要因分析を行いながら検証・改善を進めている。

働き方改革の工夫

◆月に2回、勤務時間記録を配布し時間外在校等時間を自覚するよう促し、時間を意識して業務遂行できるようにしている。

1回目・月の中盤に配布して、勤務時間記録を各自で確認。月後半の勤務時間管理を意識付ける。

2回目・翌月のはじめに前月分の勤務時間管理を配布。前月分の記録を踏まえながら、当月の勤務時間を意識することができるようにしている。

学びに向かう環境づくり

読書環境、学びに必要な資料の常備、机上の準備物の共通理解、参考になるノートの掲示等の環境を整えている



授業づくりの工夫



1人1台端末の活用



各教科等の特質や単元構想に基づいて、児童が1人1台端末を活用しながら学びに向かっている

日常の学校生活に位置付いた栽培活動



観察の視点を示した掲示や、栽培している花や野菜が日常的に観察できるような環境を整えている

